

被災地応援「奥能登巡回コンサート 2026」が今年も開催

～奥能登（能登町及び輪島市）7か所を巡るクラシックコンサート開催による「心の復興支援」をめざします～

独立・非営利のシンクタンクである特定非営利活動法人公共政策調査機構（略称：RIPP、所在地：東京都港区、理事長：池田健三郎）は、表題の「奥能登巡回コンサート 2026」を後援いたします。

【活動趣旨】

東京都世田谷区の深沢児童館をベースに活動するアマチュアオーケストラのメンバー有志（15名）により結成された、ボランティア音楽団体「弦楽合奏団“NOTO”」※が、昨年（第1回）に続いて本年も8月下旬に奥能登被災地（輪島市および能登町）の地域内を巡って「公民館コンサート」（無料）等を複数回開催し、クラシック音楽主体の生演奏をお届けすることを通じ、被災地域の皆様に心安らぐ楽しいひとときをお過ごしいただくことを目的とします。

※ NOTO はイタリア語で「南風」を意味し、聴衆に心地良い「音楽の風」をお届けしたい思いが込められています
特定非営利活動法人公共政策調査機構は、この活動に賛同し、理事長の池田健三郎が「奥能登巡回コンサート 2026」実行委員会代表に就任するとともに、広報・渉外面を中心に本事業を後援し、被災地における「心の復興」の一助とすることをめざします。

【主催等】

主催：第2回 被災地応援「奥能登巡回コンサート 2026」実行委員会（代表 池田健三郎）

共催：弦楽合奏団“NOTO”、三波公民館

後援：石川県、能登町教育委員会、輪島市教育委員会、北國新聞社、NPO法人公共政策調査機構

特別協賛：Axvircle 株式会社、XM 株式会社 協賛：株式会社エアドッグジャパン

【活動期間】

期間：2026年8月21～23日（金・土・日曜日の3日間）

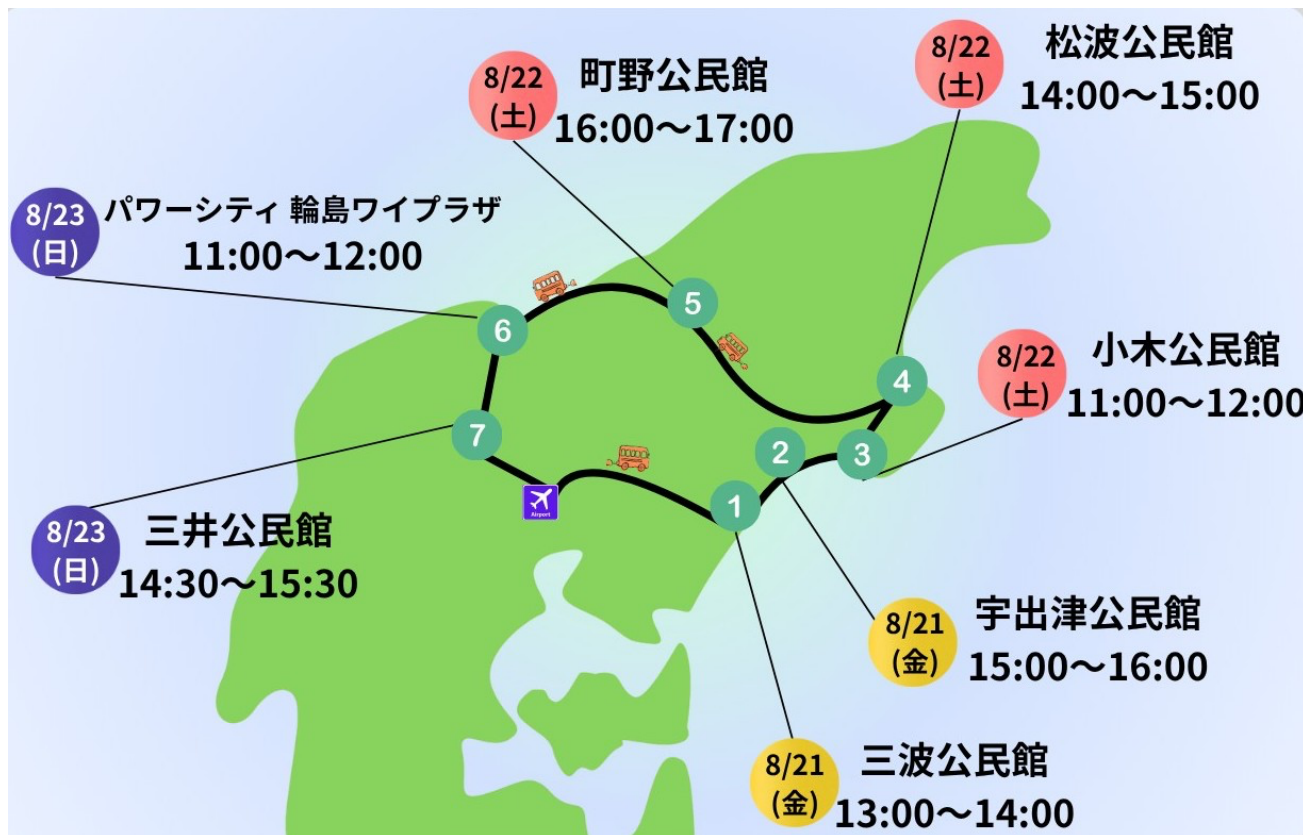
弦楽合奏団“NOTO”メンバー 計15名（女性11、男性4）がボランティアで参加いたします。



【スケジュールと活動範囲】

コンサートは能登町内 4 か所、輪島市内 3 か所、計 7 か所実施（変更可能性があります）

※コンサートはすべて無料、事前予約等は不要となっています



【プログラム】

よく知られるクラシック音楽を中心に、楽器紹介や歌謡曲なども織り交ぜてお楽しみいただきます。

プログラム

- 1 ブランデンブルク協奏曲 第5番＜短縮版＞ (J.S バッハ)
- 2 G線上のアリア (J.S バッハ)
- 3 バレエ『くるみ割り人形』より「花のワルツ」(チャイコフスキー)
- 4 アイネ・クライネ・ナハトムジーク (モーツァルト)
- 5 ノクターン (アザラシヴィリ)

◆◆楽器紹介コーナー◆◆

- 6 涙そうそう (BEGIN)
- 7 見上げてごらん夜の星を (いずみたく)
- 8 川の流れのように (見岳章)
- 9 能登はいらんかいね (猪俣公章)
- 10 ラデツキー行進曲 (J.シュトラウス1世)

※ 今回は、三波公民館の音楽サークル「がくだん ひ〜ひゃら」の皆様との共演もあり、一緒に巡回いたします。

【弦楽合奏団“NOTO”による活動実績】

●本年（2026 年）のコンサート実施に係るこれまでの準備活動

事前 PR 活動で楽団員 3 名が山野之義 石川県知事（左から 3 人目）を表敬訪問（2026 年 8 月 10 日）



●昨年（2025 年）の活動

能登町および輪島市内の全 8 会場においてコンサートを実施しました。

公演の様子（於 三波公民館）



公演後の記念撮影（三波公民館の「がくだん ぴ〜ひゃら」と共に）



■特定非営利活動法人 公共政策調査機構（略称 RIPP）について

東京都港区に事務局を置く NPO 法人で、シンクタンク（政策調査・研究）機能と社会開発機能（政策の実践）を兼ね備えた非営利組織です。2018 年 12 月に設立され、2019 年 3 月に特定非営利活動法人として認証されました。設立以来、経済アナリストの池田健三郎が理事長を務めています。公共政策に関する調査研究やその実践を通じて、真にゆたかな日本をつくるための政策目標の達成に寄与し、社会の健全な発展に貢献することを目的としています。活動は、公共政策の研究及び実践や、人材育成、政策系人材の交流推進など多岐にわたります。

<https://ripp.or.jp/>

◆本件に関するご取材・お問い合わせ◆

当法人事務局

E-mail : RIPPinfo@yahoo.co.jp